

整理・整頓・清潔・清掃

● 今月の研修生（フィリピン人研修生編）

わたしたち 日本語を勉強しています

初めてきた日本での生活は思った以上に楽しく、きれいな国「日本」が大好きです。業種は溶接で日本の進んだ技術を学んでいきます。日本語は難しいですが、学んでいくごとに面白く、新しい言葉をたくさん覚えて勉強しています。

フィリピン人研修生
ロナルドさん アリピンさん ルシードさん



好きな日本語は「おはようございます」と「ありがとう」

● 研修生の日本語

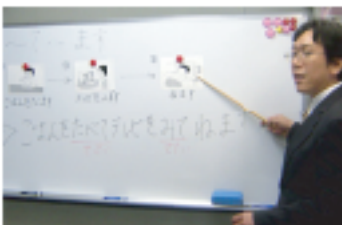
動詞の活用「～て～て」

研修生の日本語、今号は動詞の活用「～て～て」について。研修生はどのように習得していくのか？授業の流れに沿いながら学習方法を紹介します。



フィリピン人研修生の授業にお邪魔しました

1. 導入



「～て～ての導入」（例：はをみがいてほんをよんでねます）

2つ以上の動作が続いて起きるとき、その動作の継起順に^{頁下参照}「て形」を用いて並べる。まず時間の流れを板書し、2文3文を1文に出来ることを説明する。

2文を1文に

はをみがきます + ほんをよみます～
はをみがいて、ほんをほんで～

2. 練習

次に時制を文末によって過去・非過去にする練習を行う。

せんしゅうのにちようび、テレビをみて、
でんわをかけて、シャワーをあびました

て形

過去



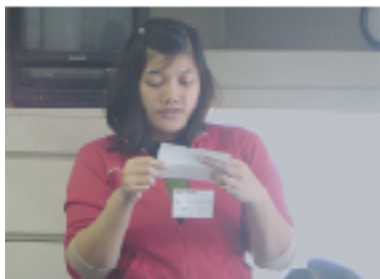
絵カードを使い、イメージで直接理解する

て形(てけい)

日本語文法における動詞の活用

たべます たべて 「たべてください」「たべておきます」など、動詞の「ます」を「て」に変換し、簡単な依頼や準備などを表現することが出来ます。日本語話者である日本人は誰でも表現できますが、日本語学習者にとって「て形」の学習はひとつの山場となります。「て形」に変換する規則は動詞の種類によって違い複雑なのですが、今回取材したフィリピン人研修生のクラスはすでに変換規則をクリアし、一步深い「て形」の学習「～て～て」を学習しています。

3. 応用練習(ゲーム)



指名された研修生が動作の書かれたカードを一枚引きます。



カードに書かれている通り実際に動作します



他の研修生は「～て～て」を使って動作の様子を言い当てます



正解は・・・
電話して、歯を磨いて、出かけます。

ゲームは頭や体を動かしながら目標言語である日本語でコミュニケーションするアクティビティー(動的活動)です。コミュニケーションや話す場を提供する一方、ゲームは語彙や文法理解の確認の目的で使われます。この点が活動に楽しさを加え、クラスの雰囲気を明るく和ませます。

研修生の食生活

アジア研修センターは全寮制で食事は研修生自身で自炊生活を営んでいます。調理方法や具材の節約方法など工夫の仕方は各国様々です。では、ちょっと研修生の夕食をのぞいて見ましょう。



午後6時半、これから調理します。



小あじなどの具材を用意。

とても大きな鍋です



人参・玉ねぎなどの野菜を入れて煮込みます。



味付けは醤油をつかわずフィリピン風に。煮込んだ魚が風味良く仕上がりました。

普段から陽気なフィリピン人研修生ですが、調理中は食事前なのかみんな上機嫌。テキパキと準備をこなす姿は普段よりも陽気に見えました。食事中の写真がないのが残念ですが、研修生たちは大きなお皿に盛り付けた魚料理とリズムカルな歌声で楽しい食事の時間を過ごしていました。食後まで私たちはお邪魔出来なかったのですが、食事に満足し、さらに日本語学習に力を入れてがんばってほしいものです。